

News Release

報道関係各位

2023年9月11日

株式会社バイキューブ

自然言語処理AIのGPTを活用した「V-CUBE セミナー GPT」 日立ソリューションズグループ主催セミナーに導入 ～聴覚障がい者向けの字幕機能として文字起こし、要約まとめ機能を利用～

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長 国内CEO：高田雅也、以下 バイキューブ）は、自然言語処理AIのGPTを活用した「V-CUBE セミナー GPT」が、7月18日に開催された、日立ソリューションズグループで開催されたダイバーシティイベントで導入されたことをお知らせいたします。

■「V-CUBE セミナー GPT」導入の経緯ならびに決め手

V-CUBE セミナー GPTが利用された日立ソリューションズグループ5社のダイバーシティイベントでは、これまでも自社でライブセミナーは行ってきましたが、今回からリアルとオンラインのハイブリッド開催ということで、リアル会場の準備、カメラワーク、配信システムの設定、機材操作と、やることが多岐にわたるため、開催にあたり、配信を任せられる外部パートナーへの依頼を検討していました。

バイキューブはハイブリッド配信のトータルサポートを提供していること、また、聴覚障害のある方へもメッセージを届けられる文字起こしも配信機能に追加されているため、特に次の3点を評価いただき、今回の導入にいたしました。

・ハイブリッド開催のトータルサポート
オンラインの配信だけでなく、会場の準備からカメラ撮影、配信システムの設定、機材操作など、ハイブリッドイベント開催に必要なトータルサポートを提供している

・システムの安定性
これまで利用していたシステムだと画像が止まってしまう可能性や、ネットワークによる切断の可能性があったが、V-CUBEセミナーはシステムが冗長化されている

・文字起こし機能がある
ダイバーシティ推進の取組ということもあり、聴覚障害のある人にもメッセージを届けたいため、文字起こし機能が利用できる

■「V-CUBE セミナー GPT」活用の効果

イベント後のアンケートでは、次のような参加者の声が届いています。

- ・「オンラインで聴講したが、講師の熱量が伝わってきた」
- ・「（オンラインでも）臨場感があった」

また、イベント事務局の方からも、次のような感想をいただいています。

- ・「当日は配信部分も全ておまかせできて、進行にのみ集中できたことが大変助かりました」
- ・「事前の下見～打合せと丁寧にサポートしていただけたこと心強く、感謝しております」

■「V-CUBE セミナー GPT」の特徴

法人向けライブ配信サービス「V-CUBE セミナー」に自然言語処理AIのGPTを活用し、イベント事前情報などを組み合わせ、自動かつリアルタイムで、セミナー講演内容の文字起こしによる「自動議事録」と「自動要約」作成機能を提供します。

本機能をお使いいただくことで

- ・ イベントやセミナーなどに途中参加した人が、講演者がそれまで話した内容を把握することができず、理解が深まらないことを防ぐことができる
 - ・ セミナー中に聞き逃した、分かりにくかった内容を配信中に振り返ることができる
 - ・ 議事録を作成する工数を減らし、文字による振り返りを提供することで、セミナー講演の理解を深める
 - ・ オンデマンド配信で自動生成された議事録をみながら、詳細を聞きたい部分にすぐアクセスすることで、時間の効率化ができる
- など、ユーザーの利便性向上が期待されます。

また、OpenAIとデータ利用規約に関するデータプロセス契約を締結し、OpenAIのAPIを利用した際にお客様のデータが学習などに利用されないよう、お客様のデータの機密性を守るサービスです。

■今後の展望について

日立ソリューションズグループのダイバーシティイベント担当者は「サステナビリティに関する社会の動きや、先進企業の取り組みについて社員が学ぶ場としてハイブリッド形式での講演会を継続して開催していきます」とコメントしています。

ブイキューブでは他にもOpenAIの提供する技術を当社が提供するさまざまなソリューションに対応させることで、顧客のイベントやセミナーで抱える課題解決に取り組んでまいります。

【ブイキューブのイベントDX事業とは <https://jp.vcube.com/eventdx>】

主に日本と米国において様々な用途や利用シーン（採用説明会、製薬講演会、マーケティング、販促、社内イベント、学会、IR説明会、バーチャル株主総会など）のイベントをオンライン・ハイブリッドイベントで実現し、セミナー/イベントのオンライン配信実績でシェアNo. 1※1を獲得しています。単なるライブ配信だけではなく、3DCGやメタバースなどを活用したよりリッチな表現が可能なソリューションも提供をしており、ニーズに合わせた多様な開催方法をご提案しています。最近では、参加者体験の向上により、参加者のエンゲージメント向上やハイブリッドイベントの開催などで成果がみられています。また、システム面だけでなく、事前準備から当日の配信まで専門スタッフによる技術面と運用面でのサポートによる高品質な配信や、背景合成技術なども活用した訴求力の高いオンラインセミナーやイベントのライブ配信が実施可能な専用スタジオも提供しています。

※1 <https://jp.vcube.com/news/release/20221018-1530.html>

※配信システム+配信（運用）サポートをセットで「法人企業」に対して提供/実施した配信

【ブイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

ブイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■報道関係のお問い合わせ先：ブイキューブ 広報事務局（プラップジャパン 内）

E-mail : vcube_release@prap.co.jp